機能一覧

●メールアプリケーション
- グループメール管理
- New メールアプリケーションの追加（5システム、各10アカウント登録可）
- メール履歴管理
- Up メール履歴の詳細検索・あいまい検索
- New メールサーバーの複数設定
- 処理一覧/受信一覧/送信一覧
- Up 送受信メールのフォルダ管理
- New アラート機能
- Up メールスレッド表示/修復
- メールの緊急度設定
- 受信時の自動振り分け
- Up メール処理状況管理
- Up 受信時の処理状況の自動設定
- メール編集中の排他制御
- メール担当者管理
- 顧客情報・顧客履歴の自動表示
- 迷惑メール自動削除
- メール項目のカスタマイズ
- Up 受信メール内容のメール通知
- トップ画面へお知らせ掲示
- メールへのコメント書き込み
- 自動受信
- New 受信メールの差出人情報（From）の変換
- 署名の設定（複数設定可能）
- 差出人（From）の設定（複数設定可能）
- New メールから顧客情報抽出の条件設定
- Up 送受信メールデータのインポート（eml形式）/エクスポート
- Up 操作アクセス権（閲覧/編集/削除/送信/ファイル出力）
- メールデータ一括削除

●電話・訪問履歴
- 電話・訪問履歴管理
- Up 電話・訪問履歴の詳細検索・あいまい検索
- Up 電話・訪問履歴フォーム設計
- 一覧の絞込表示
- 表示項目カスタマイズ
- トップ画面へのお知らせ掲示
- 電話・訪問履歴へのコメント書き込み
- 作成時に関係者へメール通知
- New 履歴の再利用作成
- Up 電話・訪問データのCSVファイルからのインポート・エクスポート
- Up 操作アクセス権（閲覧/作成/変更/削除/ファイル入出力）
- データの一括削除

●顧客管理
- 会社情報・個人情報の管理
- グループ管理
- New 部課別の管理
- 顧客ごとの履歴管理
- Up 顧客データのクリック検索・詳細検索・あいまい検索
- 顧客の担当者管理
- Up 顧客管理のフォーム設計
- 表示項目のカスタマイズ
- Up 顧客データのインポート（バッチ読み込み）/エクスポート
- 顧客データ項目ごとの閲覧アクセス権
- Up 操作アクセス権（閲覧/登録/変更/削除/ファイル入出力）

●テンプレート
- メールテンプレートの作成
- Up 予約語の設定
- New テンプレート自動挿入の条件設定
- New テンプレートのインポート/エクスポート
- New 添付ファイル指定
- Up 操作アクセス権（閲覧/作成/変更/削除/ファイル入出力）
- New データの一括削除

●一斉配信
- メール一斉配信機能
- 一斉配信の履歴管理
- 一斉配信停止管理
- New CSVファイルからの配信先指定
- 一斉配信トップ画面へお知らせ掲示
- 一斉配信メールの再利用作成
- 一斉配信先リストのファイル出力
- 一斉配信データへのコメント書き込み
- 一斉配信エラー管理
- Up 操作アクセス権（閲覧/編集/削除/送信）
- New データの一括削除機能

●集計レポート
- メール・電話・訪問データの集計・グラフ表示（担当者別・項目別・期間別）
- 顧客データの集計・グラフ表示（会社項目別・個人項目別）
- 集計条件の設定
- New 印刷用画面

●システム管理
- Up グループ単位でのアクセス権、各アプリケーション操作アクセス権設定
- Up ログ機能（ログイン/ファイル入出力/閲覧/登録/変更/削除 等）
- New データ退避
- New システム管理権限の委譲
- ログイン認証管理
- ユーザー管理
- New データベースの定期チェック
- メンテナンスモード
- New 複数システムの追加（オプション）

●サイボウズ製品との連携
- Office 6/AG/Office 4とのユーザー情報連携
- Office 6/ガルーンとの共通認証・トップページへの通知

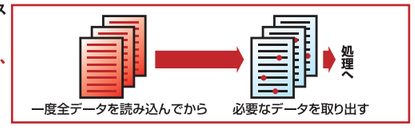
●その他
- ユーザー名簿
- 共有リンク
- Up アプリケーションの名称・アイコンの変更
- New 個人ごとの画面、初期値のカスタマイズ
- New 画面のデザイン選択

New「サイボウズ メールワイズ 3」から新たに追加された機能
Up グレードアップ機能

データベース

テキスト形式のデータベース

データ量が増えると、著しく速度が低下



CyDE

データ量が増えても、取り出しが速い

情報系のデータを扱うのに特化した、軽量で高速な自社開発のデータベースエンジン「CyDE（Cybozu Database Engine）を搭載。自動ミラーリングにも対応していますので、障害にも強い設計となっています。

動作環境

サーバーOS

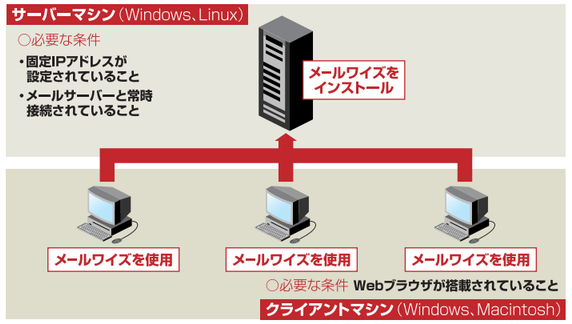
Windows®	●Windows Server 2003 64bit Edition ●Windows Server 2003 ●Windows XP Professional ●Windows 2000 Server ●Windows 2000 Professional ●Windows NT Server 4.0 ●Windows NT Workstation 4.0
UNIX	●Linux glibc 2.1/2.2/2.3

Webサーバー

Windows®	●IIS 4.0/5.x/6.0 ●Peer Web Services ●サイボウズ Web サーバー 3.1 ●Apache 1.3.x（Win32用）※2.0.xでは動作いたしません
UNIX	●Apache 1.3.x/Apache 2.0.x

ブラウザ

Windows®	●Internet Explorer 5.01/5.5/6.0 ●Netscape 4.7x/7.0x/7.1
Macintosh	●Internet Explorer 5.x ●Netscape 4.7x/7.0x/7.1



※動作環境の詳細はホームページにてご確認ください。

価格表（税別）

製品名	新規購入価格（ソフトウエアライセンス）	継続サービスライセンス
サイボウズ メールワイズ 3ユーザー版	\98,000	\19,600
サイボウズ メールワイズ 5ユーザー版	\148,000	\29,600
サイボウズ メールワイズ 10ユーザー版	\248,000	\49,600
サイボウズ メールワイズ 15ユーザー版	\348,000	\69,600
サイボウズ メールワイズ 30ユーザー版	\498,000	\99,600
サイボウズ メールワイズ 50ユーザー版	\698,000	\139,600
サイボウズ メールワイズ 無制限版	\980,000	\196,000

○システム追加
1システムあたり 100,000円（税別）になります。

○ユーザー数追加
上位のユーザー数への変更は、変更前のユーザー数との差額になります。

※ユーザー数は、メールワイズをご利用される人数にあわせてお選びください。
ライセンスは、それぞれのユーザー登録数を超えない範囲でお使いいただけます。
※サービスライセンスの価格の中には、E-mailや電話（コールバック）によるサポート、および製品バージョンアップ時の最新版プログラム無償提供が含まれます。
※継続サービスライセンスはサービスライセンスを継続的にご利用頂く際のライセンスになります。
ソフトウエアライセンスの新規購入価格には1年目のサービスライセンスが含まれております。

サービスライセンスの詳細については、弊社ホームページをご覧ください。

Cybozu
サイボウズ株式会社
〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル12F

http://crm.cybozu.co.jp/

サイボウズ製品の導入支援窓口を開設しております。
サイボウズ インフォメーションセンター
03-5805-9011
受付時間:月～金 9:00～12:00/13:00～17:30（土日祝日を除きます）

60日間無償お試し
「サイボウズ メールワイズ」は、ホームページからダウンロードして、60日間、全機能を自由にお試しいただけます。

お問い合わせ先

※サイボウズ、Cybozu、メールワイズ、ガルーン、CyDEおよびサイボウズのロゴマークはサイボウズ株式会社の登録商標です。
※記載された各製品名は各社の登録商標または商標です。

MK3_1-051104 ※本カタログの記載事項は変更になる場合がございます。 2005年11月現在

Cybozu

お手軽Webグループメールシステム

サイボウズ® メールワイズ® 3

WEB GROUP MAIL SYSTEM

溢れるメールをらくらく解決!

お手軽Webグループメールシステム

第1版

サイボウズ® メールワイズ®は、
お手軽Webグループメールシステム。
溢れるメールをらくらく解決します。

WEB GROUP MAIL SYSTEM

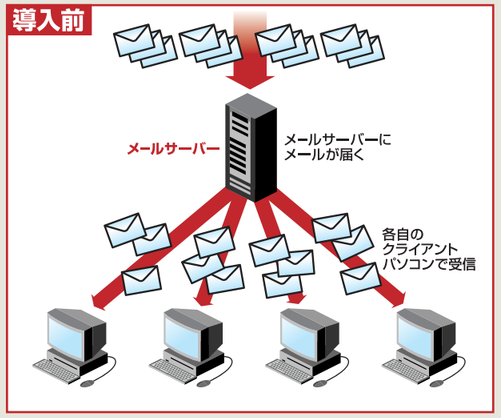
メールは、企業と顧客や取引先を結ぶ、重要なコミュニケーションツール。
ところが、会社に届くメールは、メーリングリストやＣＣによって倍々になって日々増え続け、
大切な情報が詰まっているメールが個人個人のパソコンに分散・・・。
多くの企業や部署にとって頭が痛い状況になっています。

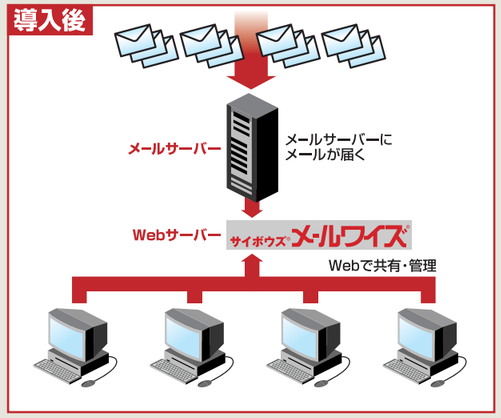
そんな企業の溢れるメールをらくらく解決するのが、
お手軽Webグループメールシステム「サイボウズ メールワイズ」。
Webでメールを共有するから、メーリングリストやＣＣは不要、
分散していたメールデータをサーバーで安全に一元管理できます。
メールワイズの導入で、顧客対応部門から人事部・営業部など
さまざまな業務シーンでのメール環境が進化します。

メールワイズなら解決できる!

効率化 Webでメールを共有するからメーリングリストやCCが不要!

Webでメールを共有するから、チームでメールを共有するために必要だったメーリングリストやＣＣはもう不要。倍々に増え続けていた無駄なメールがなくなります。みんなでメールを共有するから、個人メーラーにありがちな課題もサヨナラ。効率よくメール業務を進められるようになります。さらに、テンプレートや一斉配信など業務効率を進める機能が満載です。





品質向上 履歴管理と集計分析でメール対応の品質向上、競争力アップ!

メールワイズは、メールの履歴だけでなく、電話や訪問の履歴もあわせて一元管理。顧客データと連動して、顧客ごとの履歴がいつでも簡単に確認できるようになって、顧客や取引先のハートをつかむ対応を誰でもできるようになります。さらにワンクリックで、履歴と顧客データを集計。傾向をバッチリつかんだ対応で企業の競争力が高まります。

一元管理 さまざまな業務で活用しながら、一元管理!

顧客対応部・営業部・人事部・マーケ部・・・と、顧客や取引先とメールでコミュニケーションが発生する業務はさまざま。メールワイズは、1つのシステム内でメールアプリケーションを複数追加したり、業務別にシステムを分けたりと、柔軟に活用範囲を広げられます。たくさんの業務で活用しても、メールワイズひとつで管理ができます。

安全管理 メールデータをサーバーで安全管理!

大切なメールデータはサーバーで安全に管理。たくさんの情報を含むメールデータが、個人個人のパソコンに分散することがなくなります。もちろん、みんなで使うものだから、きめ細かなアクセス権やログ機能もしっかり搭載。安全に情報を守ります。またシステム管理の権限を委譲できるから、管理者の運用の手間をグーンと減らします。

サイボウズ®メールワイズ®は、社内のさまざまな業務で活用いただけます。

お手軽Web グループメールシステム メールワイズ

WEB GROUP MAIL SYSTEM

メールワイズの活用シーン

社外とのメール

顧客対応部門やネットショップ

画面上で誰がどのメールを処理しているかが一目で分かるから、二重対応や対応漏れの心配は無用。メールのやり取りを瞬時に把握してスピーディーで的確な対応が誰でもできるから、お客様の心をばっちりつかむことができる。

人事部門

採用の告知はネットが中心だから、応募者とのやり取りもメールが多い。人材サービス会社とのやり取りも合わせて把握できる。大切な応募者のデータや履歴を採用メンバー限定で共有できるから安心。

営業部門

チームの業務状況を知ることができるし、過去に取引先や顧客とどんなメールのやり取りをしたか参考になる。引き継ぎも、経緯が分かるから不要だし、進捗報告や結果報告など、上司への報告もスムーズ。

マーケティング部門

キャンペーンの応募状況を顧客データと連動して、しっかり管理。簡単に集計ができるから次のプロモーションのヒントも得られるし、セミナーや新商品の案内を特定の顧客に一斉通知することもできるから、便利。

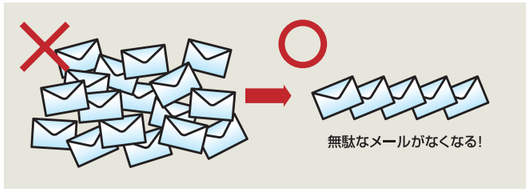
社内でのメール

ヘルプデスクや総務部門

たくさんの社員から毎日依頼を受けるけど、対応の状況が一目で分かるから効率よく進められる。チームで共有できるから手分けした対応もできるし、担当が不在の場合でもすぐに対応できる。

❶メール共有

Webでメールを共有するから、メーリングリストやCCは不要。メンバー間で処理状況を把握できて、未処理／処理済みが明確に表示されるから、対応漏れや二重対応がなくなる。しかもメールアプリケーションを複数追加できるから、さまざまな業務で使える。



❷履歴管理

メール、電話、訪問といった
お客様や取引先とのやり取りを瞬時に把握。

山田さんの履歴

日時	担当	件名
7/3	中山	【MAIL】操作を教えて
7/1	池田	【訪問】商品説明
7/1	田中	【MAIL】購入申込
6/29	佐藤	【TEL】購入方法は
6/28	鈴木	【訪問】商品説明

❸顧客管理

相手のデータがしっかり見える。だから的確な対応ができる。

山田さんの顧客情報

名前	山田和夫	ランク	A
所属	営業部	状況	–
電話	111-1111	資料	–
FAX	111-1111	備考	–
メール	yam@com		

❹テンプレート

よくある問い合わせなどに対する回答はみんなで共有。
自動挿入で効率化アップ。

❺一斉配信

送信相手を選んで情報を一斉通知。簡単操作で効率的。

❻集計レポート

メールの対応状況、顧客の傾向などを
リアルタイムに集計し、グラフ化。

問い合わせ集計

操作質問	15件
資料請求	20件
トラブル	3件
要望	5件

顧客集計

東京	125
神奈川	200
埼玉	50
千葉	10

❼複数システム

業務や部署ごとにシステムを分け、
履歴や顧客データを別々に運用可能。（オプション）

サイボウズ®メールワイズ®の多彩な機能。利用者が**簡単で便利な機能**、管理者が**嬉しいらくらく機能**。

お手軽Web グループメールシステム メールワイズ

WEB GROUP MAIL SYSTEM

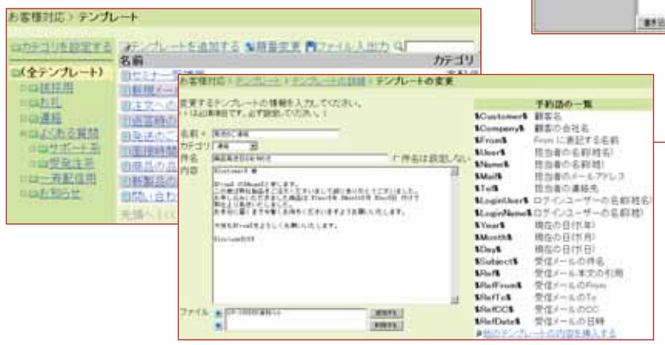
効率化

メール共有

Webでメールを共有、ブラウザで確認するから、メンバー間で処理状況や担当者を把握できる。最大5つまでメールアプリケーションを追加できるので各業務への活用をスムーズに広げられます。未処理/処理済みが明確に表示され、指定した日時を過ぎたメールにはアラートが表示されるため、対応漏れや二重対応がなくなります。送受信メールはフォルダで分類・管理でき、受信時には自動振り分けさせることができます。（振り分けの詳細設定によって、迷惑メールを排除することも可能）メールの内容によって自由に項目を設定でき、集計分析することもできます。さらにトップ画面にお知らせを掲示したり、各メールデータへのコメント書き込みによって、チーム間の円滑なコミュニケーションを実現します。

電話・訪問履歴

メールだけでなく、電話や訪問の履歴も管理することができます。履歴のフォームは自由に設計でき、データはCSVファイルによる読み込みができるので、今までバラバラだった履歴が簡単に一元管理できるようになります。



テンプレート

よくある問い合わせに対する返答例を予めテンプレートに登録しておくことができます。返信メール作成時に条件にあったテンプレートを自動的に選択して挿入、豊富な予約語により顧客の名前や会社名なども自動入力できるので、時間のかかる返答メール文作成を効率化します。また、添付ファイルも予めテンプレートとして指定できます。

簡易一斉配信

3ステップの簡単操作でメールの一斉配信ができます。宛先は、顧客データから条件で絞り込む、またはCSVファイルから読み込んで指定することが可能。各宛先に一通ずつ、顧客情報を本文に入れ込んだメールが配信できます。キャンペーンやセミナー案内、商品情報などを適切な顧客だけに効率よく配信できます。

※1回の送信の上限は1,000通です。

サイボウズ製品間連携 ●Office 6/AG/Office 4とのユーザー情報連携　●Office 6/ガルーンとの共通認証　●Office 6/ガルーントップページへの通知

品質向上

顧客管理

顧客データは、会社データや個人データを、部課別、任意のグループ別、担当者別などの分類で柔軟に管理することができます。フォームは自由にカスタマイズできます。また、CSVファイルによる読み込みができるので、既存の顧客データを簡単に取り入れることができます。顧客データはメールの画面に自動表示されるため、お客様や取引先の状況をしっかり把握した対応が実現します。

履歴管理

メール・電話・訪問・一斉配信の履歴を時系列に一元管理することができます。さらに顧客データと連動し、顧客ごとの履歴も一覧で確認できます。担当者が不在の場合でも、その顧客に関する全てのやり取りを簡単に把握し、状況に応じた適切な対応が可能です。

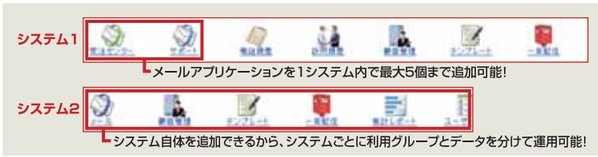
集計レポート

メール、電話、訪問の履歴データをそれぞれワンクリックで集計しグラフ形式のレポートにすることができます。商品別や内容別など、任意に設定した項目で件数集計ができるので、一目で傾向を把握することができます。また、顧客データは業種や地域など任意の項目ごとに集計とグラフ表示ができます。メンバーの対応状況もリアルタイムに把握できるので、さまざまな角度から分析することができます。

一元管理

さまざまな業務で活用しても、メールワイズひとつで一元管理できます。1システム内にメールアプリケーションを複数追加できるので、社内の顧客データや履歴を共有したまま、メール対応画面を業務ごとに分けることができます。また、システム自体を追加することができるため※、管理は1箇所のまま、顧客や履歴データはシステムごとに分けた運用も実現します。

※複数システムの追加はオプションになります。



安全管理

アクセス権

各アプリケーション・システムの操作権限（閲覧・変更・削除・ファイル入出力など）は個人ごと、グループごとにアクセス権を設定できます。そのため、複数の業務で使っても安心です。大切な顧客データは、項目ごとの閲覧権限も設定できます。またシステム管理の権限をユーザー、グループ単位で設定できるので、管理者の負担を軽減します。

ログ機能

ログ機能（ログイン・ファイル入出力・閲覧・登録・変更・削除など）があるため、使用状況の詳細なログを残せます。

データ退避

大量のメールデータでも、期間を指定してデータ退避することができます。退避したデータは、閲覧・検索が可能です。メールの蓄積件数が増えても、運用に負荷を与えないまま対応できます。